

令和5年度  
事業報告及び財務諸表等

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

(公財) 奄美広域中小企業勤労者福祉サービスセンター

令和5年度 公益財団法人奄美広域中小企業勤労者福祉サービスセンター事業報告書

1. 概況

当サービスセンターは、平成10年9月の財団法人化と同時に事業をスタートさせ、その年度末には会員数が1,300人余になりました。

令和5年度は、会員からの紹介及び関係団体との連携などによる会員の拡大、余暇活動助成事業及びイベント事業の充実、割引指定店の拡充及び各種申請書類の簡素化などを重点目標に取り組みをした結果、令和5年度末には590事業所、会員数4,714人となった。

2. 事業実施状況

(1) 共済給付事業

単位:円

	給付項目	給付事由	給付金額	件数	給付総額	
共 済 給 付	結婚祝金	会員の結婚	30,000	56	1,680,000	
	出産祝金	会員又は会員の妻の出産	20,000	87	1,740,000	
	20歳祝金	会員の満20歳時	10,000	4	40,000	
	入学祝金	会員の子の小学校入学	10,000	140	1,400,000	
		会員の子の中学校入学	10,000	210	2,100,000	
		会員の子の高校入学	10,000	175	1,750,000	
		“ 大学等入学	15,000	156	2,340,000	
	歳の祝金	会員の満48、60、72歳時	10,000	258	2,580,000	
	勤続祝金	会員の10年勤続	5,000	121	605,000	
		会員の15、20、25、30年勤続	10,000	340	3,400,000	
	死亡弔慰金	会員	すべての死亡 65歳未満	100,000	5	500,000
			65歳以上	50,000	5	250,000
			不慮の事故死亡 65歳未満	150,000	1	150,000
			65歳以上	100,000		0
			交通事故死亡 65歳未満	250,000		0
			65歳以上	200,000		0
		会員の配偶者の死亡	20,000	9	180,000	
		会員の子の死亡	20,000	8	160,000	
	会員の親の死亡	5,000	151	755,000		
	障害見舞金	不慮の事故等による会員の障害	150,000以内		0	
		交通事故による会員の障害	250,000以内		0	
	傷病見舞金	会員の14日以上傷病休業	5,000	34	170,000	
		“ 30日以上 “	10,000	26	260,000	
		“ 60日以上 “	15,000	7	105,000	
		“ 90日以上 “	20,000	6	120,000	
		“ 120日以上 “	25,000	6	150,000	
住宅災害見舞金	火災	会員の住宅の全焼全壊	100,000		0	
		会員の住宅の半焼半壊	90,000以内		0	
		会員の住宅の一部焼失一部損壊	30,000以内		0	
	自然災害	会員の住宅の全壊流出	30,000		0	
		会員の住宅の半壊	15,000		0	
		会員の住宅の一部損壊	3,000		0	
		会員の住宅の床上浸水	3,000		0	
住宅災害による会員の同居親族の死亡	20,000		0			
ハブ咬傷見舞金	会員のハブ咬傷	10,000		0		
合	計		1,805	20,435,000		

## 令和5年度事業報告の附属明細書

自：令和5年4月 1日

至：令和6年3月31日

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特にございませぬ。

令和6年5月

公益財団法人奄美広域中小企業勤労者福祉サービスセンター

正味財産増減計算書

(公財)奄美広域中小企業勤労者福祉サービスセンター

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	78,184	78,137	47
基本財産運用収入	78,184	78,137	47
② 受取入会金	134,100	148,500	△ 14,400
入会金収入	134,100	148,500	△ 14,400
③ 受取会費	58,286,000	58,486,000	△ 200,000
会費収入	58,286,000	58,486,000	△ 200,000
④ 受取補助金等	100,000	100,000	0
鹿児島県勤労者福祉基金協会助成金	100,000	100,000	0
⑤ 受取負担金等	14,990,000	14,990,000	0
市町村負担金収入	14,990,000	14,990,000	0
⑥ 財政調整基金取崩収入	0	0	0
財政調整基金取崩収入	0	0	0
⑦ 雑収益	257,594	119,624	137,970
受取利息等	733	480	253
雑収入	256,861	119,144	137,717
経常収益計	73,845,878	73,922,261	△ 76,383
(2) 経常費用			
① 事業費	67,432,133	69,145,829	△ 1,713,696
給料手当	4,814,335	4,309,457	504,878
福利厚生費	1,153,722	1,209,105	△ 55,383
臨時雇用賃金	3,372,414	4,415,904	△ 1,043,490
旅費交通費	2,931,890	3,040,840	△ 108,950
通信運搬費	1,412,224	1,374,476	37,748
消耗什器備品費	5,280	0	5,280
消耗品費	502,528	568,532	△ 66,004
修繕費	24,297	64,662	△ 40,365
印刷製本費	2,342,529	1,878,389	464,140
手数料	438,878	431,816	7,062
賃借料	946,909	907,214	39,695
広告宣伝費	342,400	556,400	△ 214,000
減価償却費	235,233	235,233	0
共済給付事業	20,435,000	21,861,000	△ 1,426,000
健康管理事業	6,127,874	5,667,390	460,484
余暇活動助成事業	11,229,000	10,279,837	949,163
イベント事業	7,312,793	8,847,574	△ 1,534,781
加入推進事業	0	0	0
指定店購買事業	3,741,500	3,498,000	243,500
固定資産廃棄損	63,327	0	63,327
② 管理費	5,131,270	5,154,736	△ 23,466
給料手当	1,438,048	1,760,201	△ 322,153
福利厚生費	627,466	697,909	△ 70,443
臨時雇用賃金	215,261	281,866	△ 66,605
会議費	18,776	14,560	4,216
旅費交通費	831,073	590,410	240,663
通信運搬費	126,916	139,006	△ 12,090
消耗什器備品費	176,560	0	176,560
消耗品費	68,526	77,527	△ 9,001

正味財産増減計算書内訳表  
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	合計
	公1	収1	他1	他2	計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	78,184		0		0	0	78,184
基本財産運用収入	78,184		0		0	0	78,184
受取入会金	67,050		67,050		67,050	0	134,100
入会金収入	67,050		67,050		67,050	0	134,100
受取会費	29,143,000		29,143,000		29,143,000	0	58,286,000
会費収入	29,143,000		29,143,000		29,143,000	0	58,286,000
受取補助金等	100,000		0		0	0	100,000
鹿児島県勤労者福祉基金協会助成金	100,000		0		0	0	100,000
受取負担金等	9,490,000		0		0	5,500,000	14,990,000
市町村負担金収入	9,490,000		0		0	5,500,000	14,990,000
財政調整基金取収入			0		0	0	0
財政調整基金取収入	0		0		0	0	0
雑収益	128,798		128,796		128,796	0	257,594
受取利息等	367		366		366	0	733
雑収入	128,431		128,430		128,430	0	256,861
経常収益計	39,007,032		29,338,846		29,338,846	5,500,000	73,845,878
(2) 経常費用							
事業費	45,031,351		22,400,782		22,400,782		67,432,133
給料手当	3,563,858		1,250,477		1,250,477		4,814,335
福利厚生費	979,189		174,533		174,533		1,153,722
臨時雇用賃金	3,372,414		0		0		3,372,414
旅費交通費	2,931,890		0		0		2,931,890
通信運搬費	1,338,190		74,034		74,034		1,412,224
消耗什器備品費	5,280		0		0		5,280
消耗品費	462,554		39,974		39,974		502,528
修繕費	22,384		1,933		1,933		24,297
印刷製本費	2,263,444		79,085		79,085		2,342,529
手数料	201,884		236,994		236,994		438,878
賃借料	871,587		75,322		75,322		946,909
広告宣伝費	342,400		0		0		342,400
減価償却費	208,887		26,346		26,346		235,233
共済給付事業			20,435,000		20,435,000		20,435,000
健康管理事業	6,127,874				0		6,127,874
余暇活動助成事業	11,229,000				0		11,229,000
イベント事業	7,312,793				0		7,312,793
指定店購買事業	3,741,500				0		3,741,500
固定資産廃棄損	56,243		7,084		7,084		63,327
管理費						5,131,270	5,131,270
給料手当						1,438,048	1,438,048
福利厚生費						627,466	627,466
臨時雇用賃金						215,261	215,261
会議費						18,776	18,776
旅費交通費						831,073	831,073
通信運搬費						126,916	126,916
消耗什器備品費						176,560	176,560
消耗品費						68,526	68,526
修繕費						3,313	3,313
印刷製本費						135,575	135,575
手数料						894,493	894,493
賃借料						129,124	129,124
保険料						34,700	34,700
租税公課						108,350	108,350
支払負担金						184,124	184,124
広告宣伝費						50,000	50,000
諸謝金						80,000	80,000
固定資産廃棄損						8,965	8,965
経常費用計	45,031,351		22,400,782		22,400,782	5,131,270	72,563,403
当期経常増減額	△ 6,024,319		6,938,064		6,938,064	368,730	1,282,475
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0		0		0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0		0		0	0	0
当期経常外増減額	0		0		0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,024,319		6,938,064		6,938,064	368,730	1,282,475
一般正味財産期首残高	157,816,048		2,398,926		2,398,926	36,334,872	196,549,846
一般正味財産期末残高	151,791,729		9,336,990		9,336,990	36,703,602	197,832,321
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0		0		0	0	0
指定正味財産期首残高	0		0		0	0	0
指定正味財産期末残高	0		0		0	0	0
III 正味財産期末残高	151,791,729		9,336,990		9,336,990	36,703,602	197,832,321

## 附属明細書

1. 基本財産は、財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細  
該当なし

# 監査報告書

令和6年5月13日

公益財団法人  
奄美広域中小企業勤労者福祉サービスセンター  
代表理事 安田 壮平 殿

公益財団法人  
奄美広域中小企業勤労者福祉サービスセンター

監事 福山 敏裕 (福印)

監事 悦田 隆三郎 (印)

私たち監事は、当法人の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行、財産の状況について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について、検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。